

# 湘南国際村アカデミア2014 気候変動交渉の最前線

公益財団法人 地球環境戦略研究機関

気候変動とエネルギー領域

研究員 吉野まどか

# 国連気候変動枠組条約と交渉 気候変動交渉の流れ

1988 IPCCの設立

1992 国連気候変動枠組条約の採択

1994 条約の発効

1997 京都議定書採択

2005 京都議定書発効

2013 IPCC第5次評価報告書発表

2015 2020年以降の枠組みに合意予定





United Nations  
Climate Change Conference

Bonn, Germany

- ① 国連気候変動枠組条約と今までの交渉
- ② 「2°C目標」に関する国際交渉
- ③ 2020年以降の枠組み交渉の注目点

## ①国連気候変動枠組条約と交渉

# 国連気候変動枠組条約の究極目標

大気中の温室効果ガスの濃度を、  
「気候系に危険な人為的干渉を及ぼさない  
レベル」で安定化する（第2条）



# ①国連気候変動枠組条約と交渉 枠組み条約

**1988 IPCCの設立**  
**1992 UNFCCC採択**



**1997 京都議定書採択**  
**2005 京都議定書発効**

# ①国連気候変動枠組条約と交渉 京都議定書の採択・発効

1988 IPCCの設立  
1992 UNFCCC採択

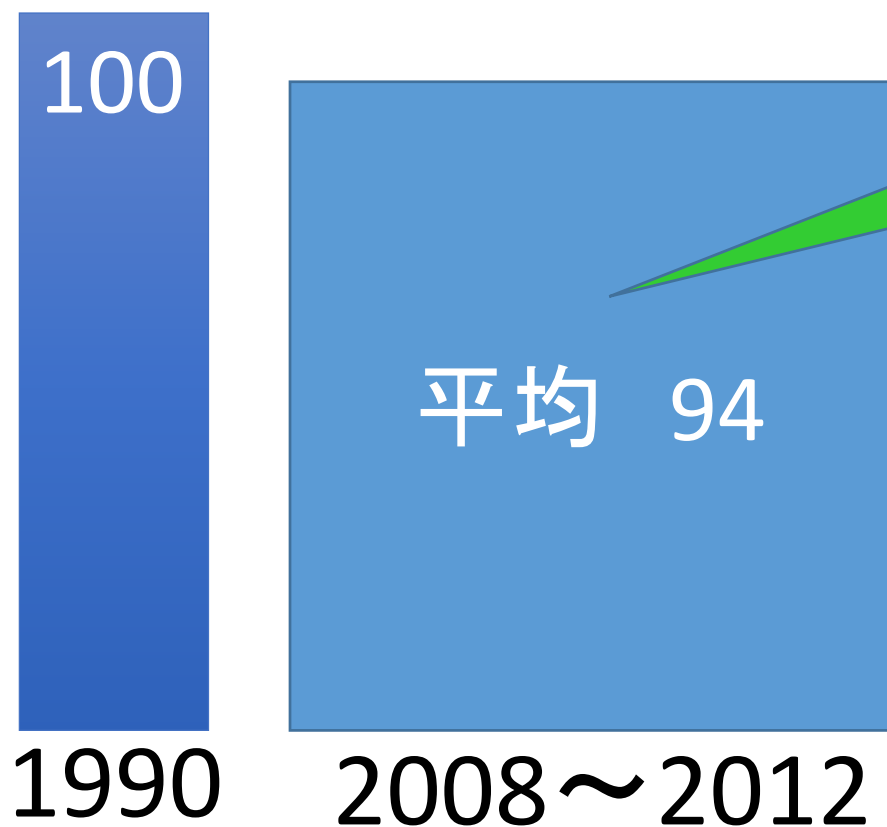


**1997 京都議定書採択**  
**2005 京都議定書発効**

# ①国連気候変動枠組条約と交渉 京都議定書の採択・発効

**2008 京都議定書第一約束期間**

**2012 第一約束期間終了**



削減＋森林吸収＋京  
都メカニズムクレジット  
の活用

目標：平均6%削減  
→平均 8.4%削減達成

# ①国連気候変動枠組条約と交渉 気候変動交渉の流れ

2010 COP16 カンクン合意

2011 COP17 ダーバン

2012 COP18 ドーハ

2013 COP19 ワルシャワ

2014 COP20 リマ

**2015 COP21 パリ**

**2020 新たな枠組み発効予定**



## ②2°C目標に関する国際交渉

# カンクンでの「2°C目標」への合意

2010	COP16	カンクン合意	2°C目標
2011	COP17	ダーバン	
2012	COP18	ドーハ	
2013	COP19	ワルシャワ	
2014	COP20	リマ	
2015	COP21	パリ	

## ②2°C目標に関する国際交渉

# カンクンでの「2°C目標」への合意

国の存続がかかっている。  
1.5°C, 1°C以内にすべき！  
(小島嶼国, アフリカなど)

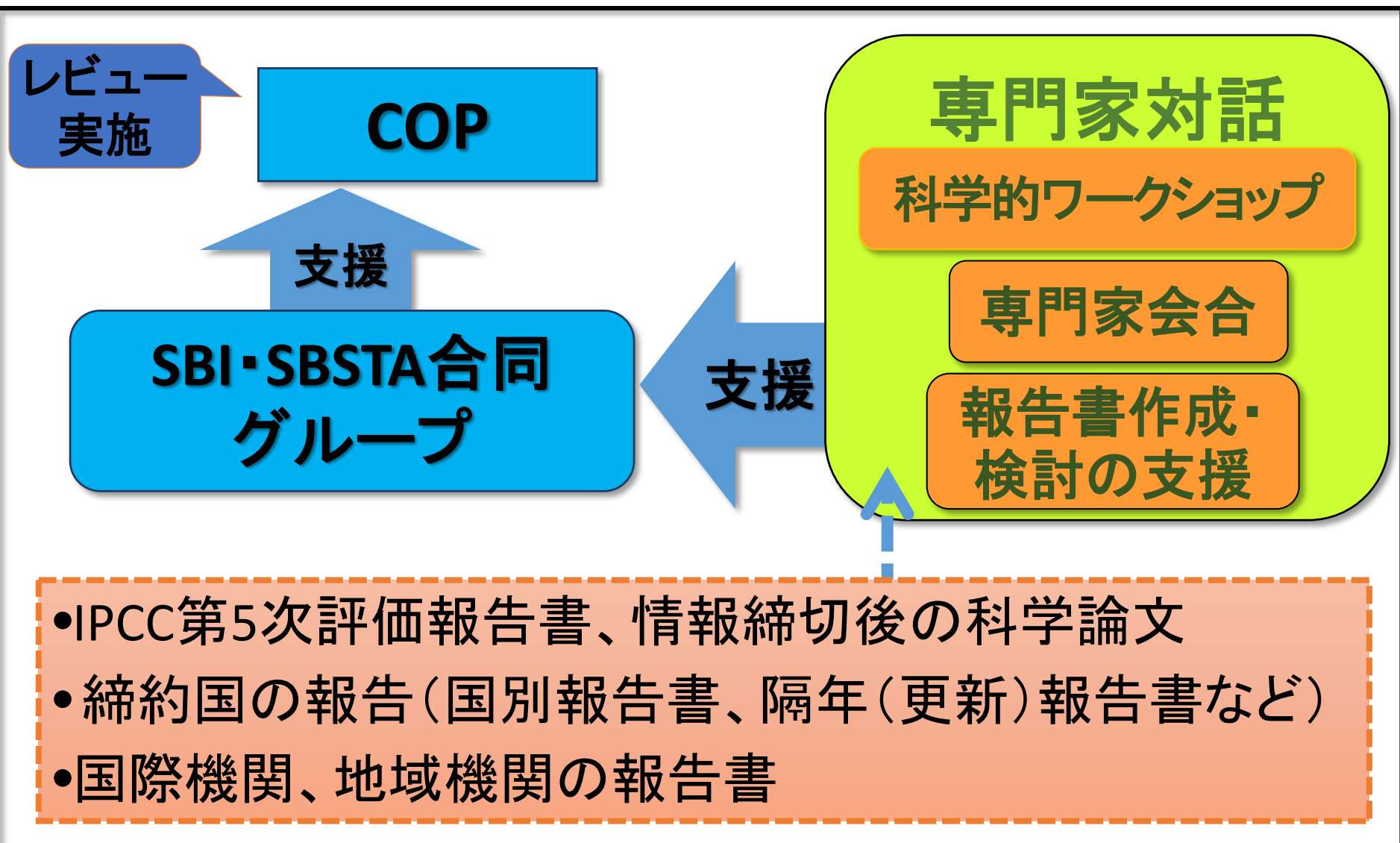
2°C以下は現実的でない  
(先進国など)

VS

- 地球の平均気温上昇を2°C以下に抑えるため、GHGを大幅削減
- 2°Cの妥当性を定期的に検証

## ②2°C目標に関する国際交渉

# 2013-2015年レビューの仕組み

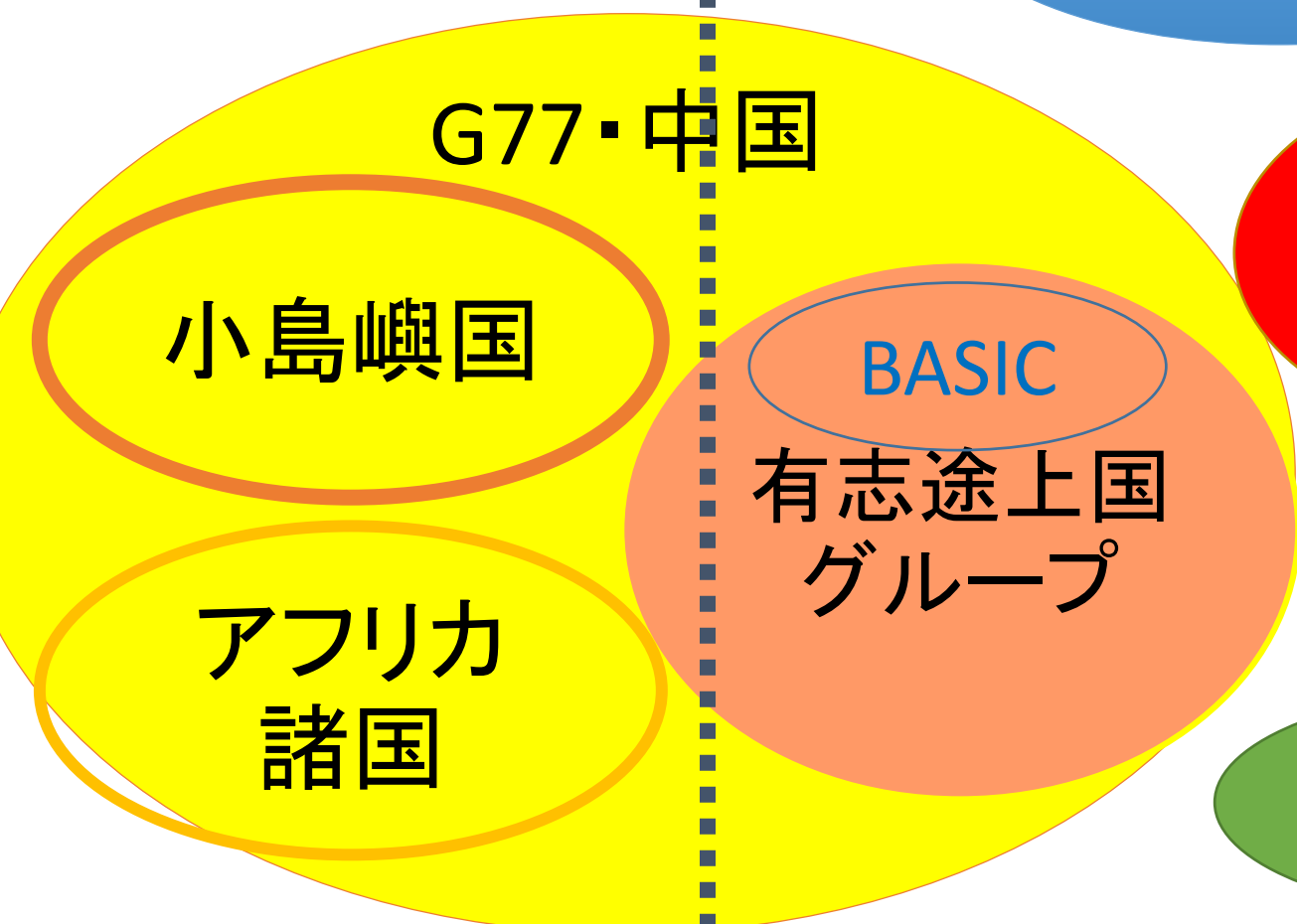


# ②2°C目標に関する交渉 各交渉グループの立場

1.5°C

2°C

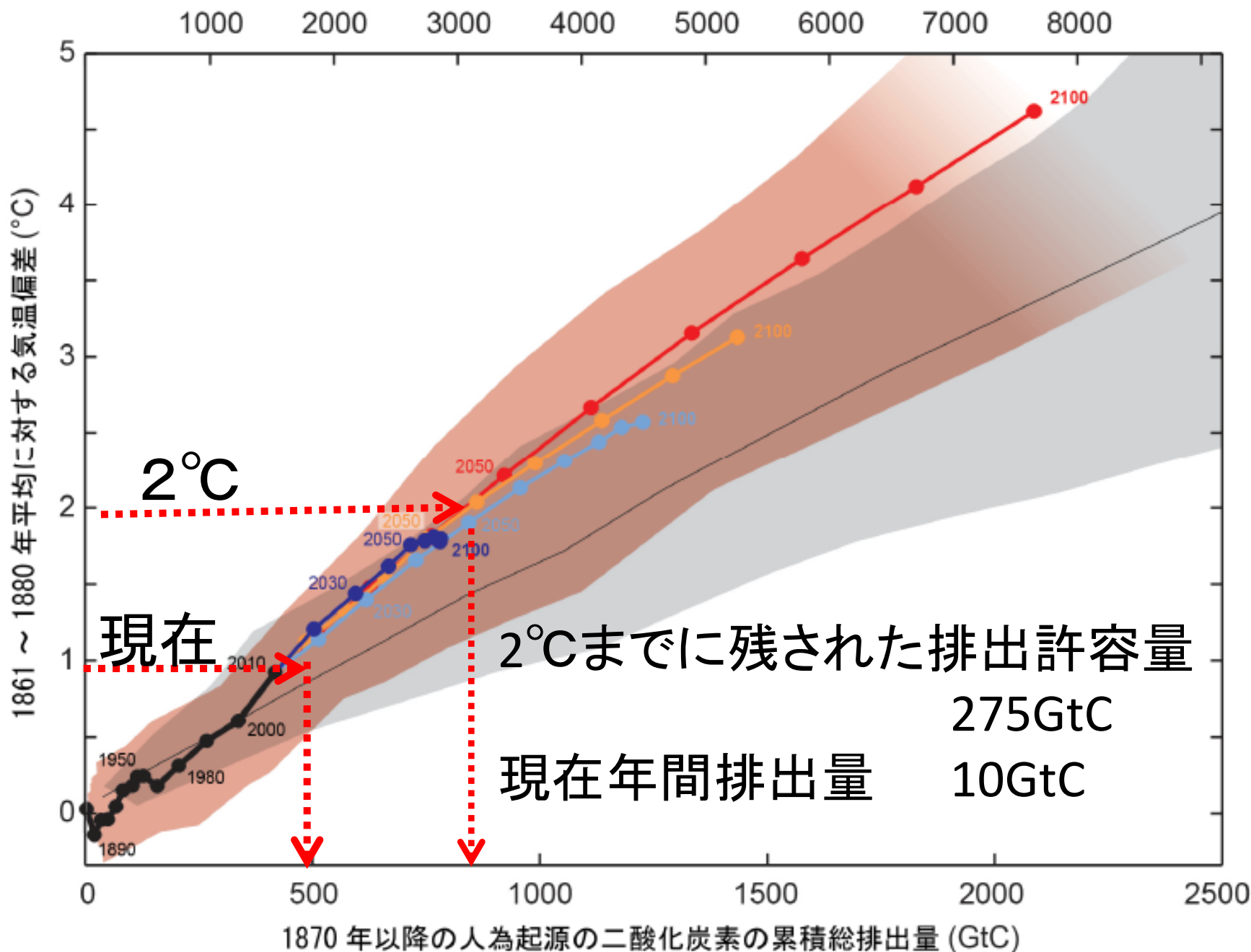
EU



アンブレラグループ

環境十全性グループ

1870年以降の人為起源の二酸化炭素の累積総排出量(GtCO<sub>2</sub>)

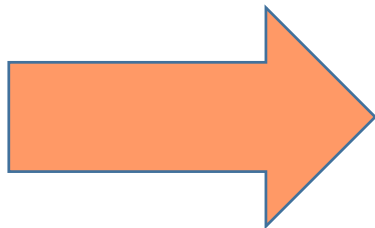


## ②2°C目標に関する国際交渉

# 2013-2015年レビュー：交渉の論点

**「2°C目標」は条約の目標達成に十分か？**

**締約国は、目標に向けて順調に進んでいるのか？**



**レビューの成果を基に  
COPが対応**

# ①国連気候変動枠組条約と交渉 気候変動に関する会合

**COP(締約国会議)**

**CMP(京都議定書)**

**実施のための  
補助機関(SBI)**

**科学的・技術的助言の  
ための補助機関  
(SBSTA)**

# 気候変動交渉の流れ

2010 COP16 カンクン合意

2°C目標

2011 COP17 ダーバン

ADPの設置



③2020年以降の枠組み交渉

# 強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会 (ADP)

**COP (締約国会議)**

**CMP (京都議定書)**

**ダーバン・プラットフォーム  
特別作業部会 (ADP)**

**実施のための  
補助機関 (SBI)**

**科学的・技術的助言の  
ための補助機関  
(SBSTA)**

③2020年以降の枠組み交渉

# 強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会 (ADP)

**1. 2020年以降の枠組み作り:  
京都議定書に代わる議定書、  
法的文書、法的拘束力のある決定**

**2. 2020年までの緩和野心の引き上げ  
温室効果ガスの削減増**

③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の枠組み交渉の論点

1. 緩和
2. 適応
3. 資金
4. 技術移転
5. キャパシティ・ビルディング
6. 透明性

### ③2020年以降の枠組み交渉 気候変動交渉の会合予定

2010 COP16 カンクン合意

2°C目標

2011 COP17 ダーバン

ADPの設置

2012 COP18 ドーハ

2013 COP19 ワルシャワ

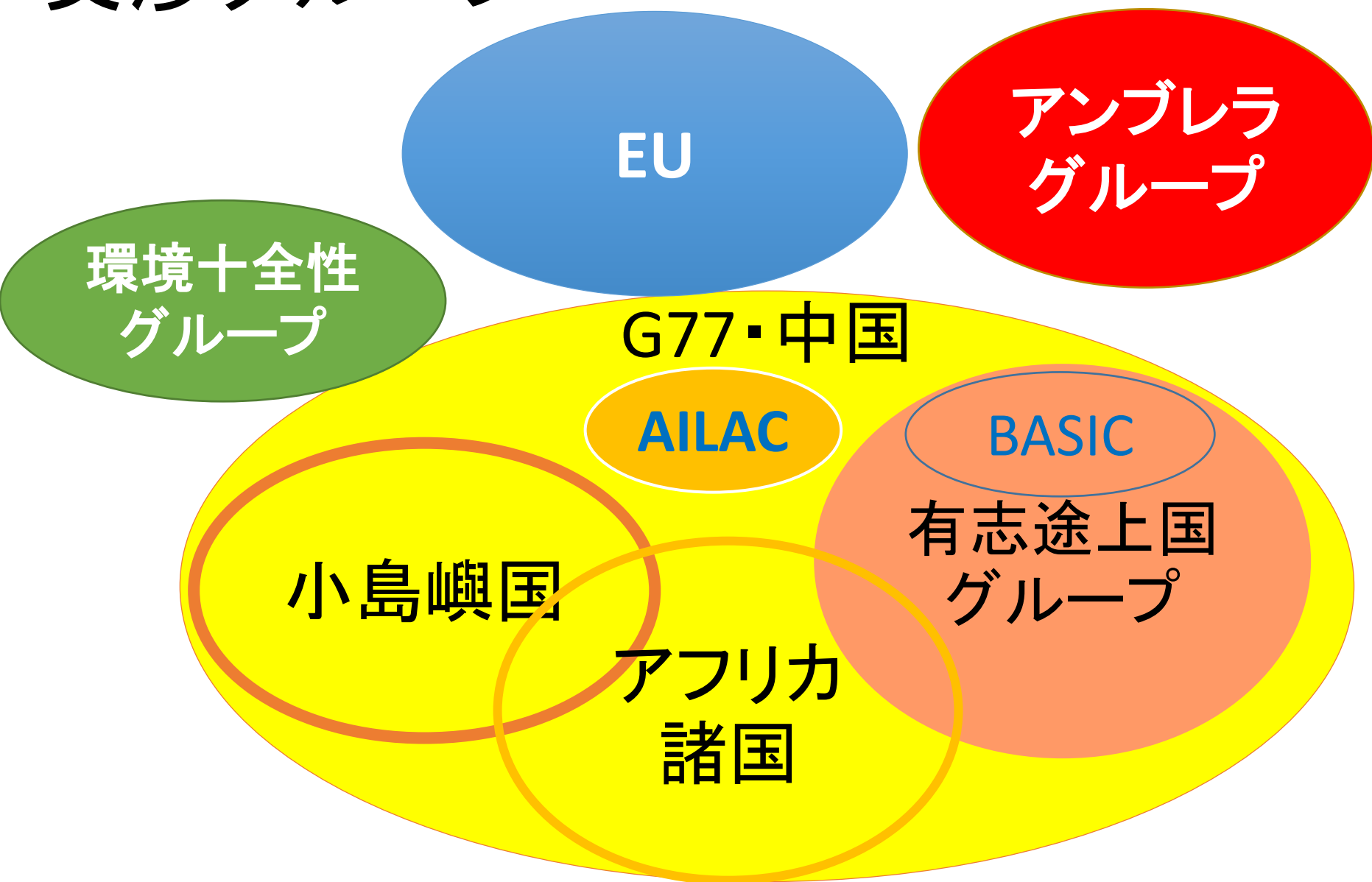
2014 COP20 リマ

**2015 COP21 パリ**

2020年以降  
の枠組み  
採択予定

**2020 新たな枠組み発効予定**

# ③2020年以降の枠組み交渉 交渉グループ



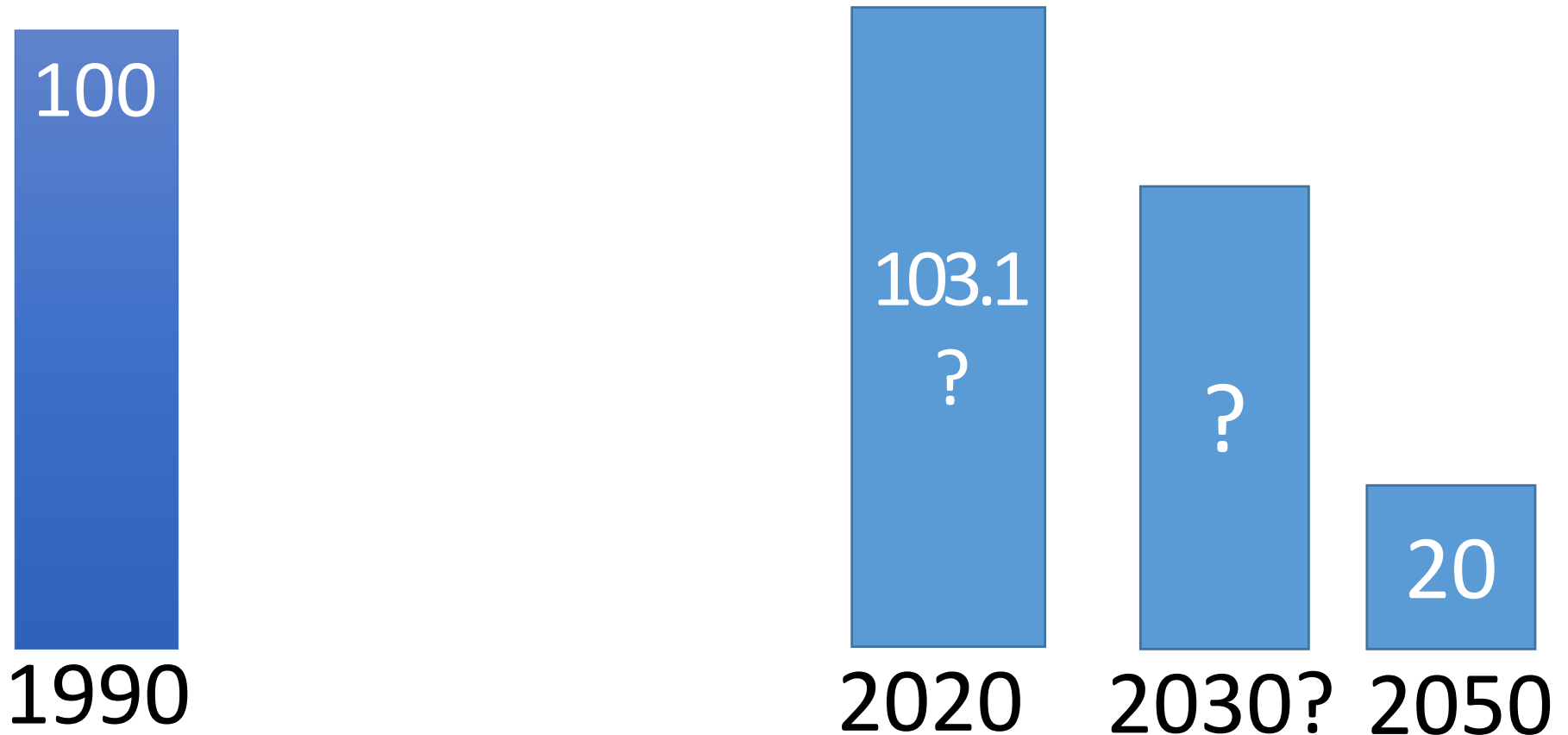
③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の枠組み交渉の論点

## 1. 緩和：温室効果ガスの削減

### ③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の日本の削減目標



③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の枠組み交渉の論点

## 2.適応：気候変動の影響の低減

防波堤

品種改良

マラリア対策



③2020年以降の枠組み交渉

## 2020年以降の枠組み交渉の論点

3. 資金

4. 技術移転

5. キャパシティ・ビルディング

先進国から  
途上国へ

メカニズム  
の実施

資金額

③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の枠組み交渉の論点

## 6.透明性：各国の取り組みの理解

先進国・途上国  
の差異？

何を含めるか？

支援（資金、キャパビル、  
技術移転）情報  
GHGインベントリ

### ③2020年以降の枠組み交渉

# 2020年以降の枠組みへの合意

2010 COP16 カンクン合意

2°C目標

2011 COP17 ダーバン

ADPの設置

2012 COP18 ドーハ

2013 COP19 ワルシャワ

2014 COP20 リマ

**2015 COP21 パリ**

2020年以降  
の枠組み  
採択予定

**2020 新たな枠組み発効予定**

# 今後の交渉ポイント

## ① 「2°C目標」に関する国際交渉

→科学を反映した目標に合意できるか

## ② 2020年以降の枠組み交渉

→各国は野心的な目標を提出できるか

→条約の目標達成が可能な枠組みに合意できるか

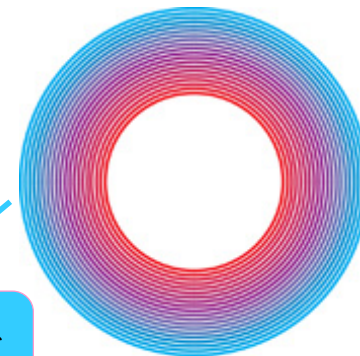
→先進国から途上国への支援はどうなるか

# 今後の気候変動交渉予定

## 2014年

10月20日～25日: ADP2-6 **ボン**

12月1日～12月14日: COP20 / CMP10 /  
ADP3 / 第41回補助機関会合 **ペルー・リマ**



LIMA COP20 | CMP10  
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE 2014

## 2015年(予定)

春: ADP? **ボン**

6月: ADP / 第42回補助機関会合 **ボン**

秋: ADP? **ボン**

11月30日～12月13日: COP21 / CMP11 / ADP /  
第43回補助機関会合 **フランス・パリ**

2020年以降  
の枠組みに  
合意

# ありがとうございました

## 関連イベント

COP20報告会(仮):  
2014年12月開催予定

<http://www.iges.or.jp/>

